

公民館 ふつさ

No.164 目次

- ① 公民館講座「目指せデジタルシニア！」
- ②③ 学びの秋
公民館講座のお知らせ
- ④ 公民館実施事業の報告

令和3年11月1日

編集 発行

- 福生市公民館
公民館事務所
- 公民館松林分館
- 公民館白梅分館

〒197-0011 福生市福生2455 ※市民会館併設
 〒197-0024 福生市牛浜163 さくら会館内
 〒197-0013 福生市武蔵野台1丁目15-1
 〒197-0003 福生市熊川559-1

☎ 042-552-2118 FAX 042-552-2228
 ☎ 042-552-3624 FAX 042-530-2512
 ☎ 042-553-3454 FAX 042-530-2513



公民館ページ
QRコード

公民館講座

福生市公民館（本館・松林・白梅）で、デジタルツールを活用した講座を実施します。そして、各講座の学習成果を合同で発表します。デジタルスキルを上げる機会ですので、ぜひご参加ください。

「目指せデジタルシニア！」

本館コース ☎552・2118

■ スマホで思い出を残そう！
よみがえらせよう！

スマートフォンのカメラ機能を使った写真撮影のコツを学びます。また、紙焼き写真をスマートフォンで見ることができるようデータ化に挑戦します。

【日時】12月15日〜令和4年2月23日の毎週水曜日、午後2時〜3時30分（全10回）
 ※12月29日、1月5日を除く

【場所】さくら会館ホールほか
 【定員】10人

【講師】特定非営利活動法人西東京NPO
 推進センター（セブロス）

【申込方法】11月30日（火）（当日消印有効）
 までに往復はがきで公民館事務所へ

松林コース ☎552・3624

■ スマホでできる10のこと

まずは、自分がどんな契約をしているかを知るところから始めましょう。文字入力から学び、疑問点を解消しながら、オリジナルのスマートフォンマニュアルを作ります。

【日時】12月16日〜令和4年2月24日の毎週木曜日、午前10時〜11時45分（全10回）

※12月30日、1月13日を除く

【場所】松林分館ほか

【定員】8人

【学習支援】小野豊氏

【申込方法】11月30日（火）（当日消印有効）
 までに往復はがきで松林分館へ

白梅コース ☎553・3454

■ スマートフォンで年賀状を作ってみよう

この講座では、スマートフォンの基本的な使い方覚えながら新年に向けた年賀状づくりにチャレンジします。

年賀状の作成にあたって、アプリのダウンロードから、印刷方法までを学びます。

【日時】11月30日〜令和4年2月22日の毎週火曜日、午前10時〜11時30分（全10回）※1月4日・11日・18日、2月1日を除く

【場所】白梅分館ほか

【定員】8人

【学習支援】松川遥氏

【申込方法】11月16日（火）（当日消印有効）
 までに往復はがきで白梅分館へ

各コースの参加者の皆さんで令和4年2月19日（土）3館合同学習成果発表会を行います。

各館共通

【対象】市内在住・在勤の60歳以上で、スマートフォンをお持ちの初心者の方
 ※通信費は自己負担となります

【持ち物】スマートフォン、筆記用具
 ※スマートフォンは、アンドロイド・アイフォーンのどちらでもかまいませんが、グループプレイまたはアップルストアの入っているスマートフォンをお持ちください。

【往復ハガキの書き方】
 ① 希望されるコース名
 ② 氏名
 ③ 住所
 ④ 電話番号
 ⑤ 年齢
 ⑥ お持ちのスマートフォンの機種の名前及び型番
 ⑦ いっすスマートフォンを使い始めたか
 ⑧ 返信面・表面に自分の住所・氏名をご記入ください。
 ※宛先は、上記にある各館の住所をご記入ください。
 ※重複してお申込みはできません。
 ※応募多数の場合は抽選となります。
 ※お問合せは各館へ。

学びの秋

公民館講座のお知らせ

福生市公民館では、感染症予防対策を徹底したうえで各種講座を実施します。公民館で学び、新たな出会いや発見をしてみませんか？

【感染症予防対策のお願い】

- ①来館中のマスク着用、②当日、解熱後24時間経過していない方の参加の見送り、③手指消毒の徹底、④検温 以上のことにご協力いただき、ご参加ください。

■茶室福庵で おもてなし

秋のひととき、和楽器の魅力を見し、文化に触れてみませんか。和の空間で、和楽器についての解説を交えながら箏×地唄三味線を演奏します。

【日時】11月28日(日)

1回目 午後1時30分～2時10分
2回目 午後3時～3時40分
※2回とも、演奏内容は同じです。

【場所】茶室福庵

【対象】市内在住・在勤・在学の方

【定員】各回先着15人

※申込時に1回目か2回目の希望をお伝えください。

【出演】由桜ノ音 一ゆおのねー(東京藝術大学邦楽科在学)

【申込み】11月5日(金)から、午前9時～午後5時までの間に、直接または電話で公民館係(☎5552・2118)へ



▲箏

■はじめての環境問題講座

「人間のくらしと地球のいま」

気候変動やエネルギー、水質汚染など、人間活動と関わり深い環境問題。様々な課題がありますが、今さら聞きにくい基本的なことも含めて、地球環境について学んでみませんか。初めて学ぶ方にも、分かりやすい内容をお届けします。中学生、高校生の参加もお待ちしております。

【日時】11月21日、12月5日・19日の各日曜日、午後2時～3時30分(全3回)

【場所】さくら会館ホール

【対象】市内在住・在勤・在学の方

【定員】先着20人

【講師】NPO法人武蔵野・多摩環境力ウンセラー協議会

【申込み】11月5日(金)から、午前9時～午後5時までの間に、直接または電話で公民館係(☎5552・2118)へ

ふっさ子ども哲学かふえ

不思議なことや謎に思うことなどを、自由にみんなでおしゃべりしながら考えを深めていきます。哲学のことを詳しく知らなくても参加できます。

【日時】12月5日・12日・19日、令和4年1月23日・30日、2月6日の各日曜日、午前10時～11時30分(全6回)

【場所】さくら会館、茶室福庵

【対象】市内在住の小学4年生～6年生

【定員】先着8人

【講師】幡野雄一氏(NPO法人こども哲学おとな哲学アーダーコーディネーター)

【申込み】11月9日(火)から、午前9時～午後5時までの間に、直接または電話で公民館係(☎5552・2118)へ

こども哲学かふえとは？

「かふえ」と言っても飲食の集まりではなく、子どもたちと一緒に考えていく話し合いの方法の一つです。オープンなカフェのような雰囲気に参加した子どもたちが、一つの「問い」をめぐって考えたこと、感じたことを述べ合い、聞き合うことで、考えを深め、お互いを理解できるようにすることを目的としています。

■特徴

- ①何かを決めたり、結論を出したりしない。
- ②相手を論破するディベートや論争はしない。
- ③ただ、わいわい楽しむだけのおしゃべり会にしない。

■対話のポイント

- ①ゆっくり考えよう。
- ②人の話をよく聞こう。
- ③思ったことを自分の言葉で話してみよう。
- ④自分の意見が変わっても良い。



参考文献…こども哲学おとな哲学アーダーコーディネーター著『こども哲学ハンドブック 自由に考え、自由に話す場のつくり方』アルパカ

■ゼロから学ぶ環境講座

「SDGsって何？」

福生の環境を知ろう！

いまや、ニュースなどのテレビ番組で取り上げられることの多いSDGs。みなさんはその内容やできた背景について知っていますか？今回はSDGsを中心に環境に関する知識を学びながら、福生と馴染み深い多摩川にフィールドワークに出ます。一緒に福生の環境について学びませんか。

【日時】12月12日、令和4年1月9日・16日の各日曜日、午前10時～正午(全3回)

※1月9日のみ午前9時～正午

【場所】白梅分館ほか

【対象】市内在住・在勤・在学の方

【定員】先着15人

【講師】降旗信一氏(東京農工大学教授)、伊東静一氏(明治大学客員研究員)

【申込み】11月19日(金)から、午前9時～午後5時までの間に、直接または電話で白梅分館(☎5553・3454)へ

■国際交流講座

「誰でもできる国際交流のすすめ」

「コロナ禍で実感したように、私たちの生活は必然と、身の回りの社会、そして世界とつながっています。世界との交流に目を向けるには、英語ができなくても、海外に行かなくてもできる簡単な国際交流の仕方があります。それを身に付けて、毎日世界とつながった、楽しい前向きなものにしていきましょうか。」

【日時】11月27日(土)、午後2時～4時

【場所】市民会館・公民館 第4・5集会所

【対象】市内在住・在勤・在学の方

【定員】先着30人

【講師】高橋邦彦氏(オンライン日本語教師・前福生市公民館長)

【申込み】11月5日(金)から、午前9時～午後5時までの間に、直接または電話で公民館係(☎5552・2118)へ



【場所】白梅分館

【対象】市内在住・在勤・在学の方

【定員】先着15人

【講師】大島真理子氏(第2期絵本専門士)、圓山哲哉氏(第5期絵本専門士)

【申込み】受付中 午前9時～午後5時までの間に、直接または電話で白梅分館(☎5553・3454)へ



公民館実施事業の報告

●公民館本館 大人の教養講座

「会津八一と奈良」

実施日：8月28日・9月4日・11日

(土)(全3回)

講師：今井修氏（早稲田大学教育学部講師）
部講師）

参加者：延べ54人

古都奈良を詠んだ歌人、書家であり、美術史家、教育者でもあった会津八一を取り上げました。

「鹿鳴集」を読み、そして書簡などから八一の人間像を探っていきました。

◆参加者の声

「充実した資料、講師の熱い語り思わず引き込まれて、二時間があっという間に過ぎてしまいました。奈良の風景・古寺・仏像のスライドを見ながら、参加者が交代で読みあげた歌は、あの豪胆で頑固ともいわれる八一から生まれるものとは思えない、静かで柔らかく、また寂しさとも感じさせる、深く美しい響き。古の奈良の風物を愛し、心を遊ばせた歌の数々：奈良への思いを深めた講座でした。」

講座参加者のみなさんと、公民館で一緒に学べたことはとても充実したひと時でした。」(60代)

夏の平和事業

●公民館本館 平和講座

「戦争遺跡は語る」

実施日：8月21日(土)

講師：室田元美氏（ルポライター）、秋山典子氏（ドイツ平和村をサポートする会代表）

参加者：14人

戦争遺跡の現状や残す意味などについて、国内や海外の事例から講師に語っていただきました。

戦争遺跡から戦争の事実や実相を捉え、伝えることが平和を考え創っていく機会となりました。

◆参加者の声

「私は、なぜ過去を知る必要があるのだろうと日々疑問に思っていました。でも、『私たち自身が歴史を作っている』というのを聞き、過去の事から次は私たちが未来に向けて貢献しなければならないのだと理解しました。」(10代)



●松林平和講演会

「国際紛争はなぜ起きる？」

「紛争地域派遣経験者の生の声を聞こう」

実施日：8月22日(日)

講師：佐藤真史氏（内閣府国際平和協力本部事務局国際平和協力研究員）

参加者：14人

松林分館では、『国際平和』をテーマに、実際に派遣された『南スーダン共和国』での実体験をもとに、国際紛争が起きる理由や現地での生活について講演していただきました。

◆参加者の声

「具体的でもとても良かった。実体験者の話なのでよくわかった。国際的な講演はまたやってほしい。」(70代)

「コロナ禍の中、開催していただきありがとうございました。『カジュアルな形』とおっしゃっていたいたおかげで、こんなに意見が活発になった講演に参加できたのは初めてです。ほんとうにありがとうございました。」(40代)

●白梅平和事業

「白梅朗読会」

「平和ってなんだろう」

実施日：8月17日(火)

講師：福生市中央図書館職員
参加者：10人

白梅分館では、昨年度まで「白梅平和映画会」を長年実施してきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、今回は映画会から絵本の読み聞かせに内容を変更して実施しました。

当日は、10人の小学生が参加してくれました。『かわいそうなぞう』『せんそうがやってきた日』など4冊の戦争に関する絵本の読み聞かせを行いました。

実話をもとにした内容の絵本もあり、子どもだけでなく、大人も戦争について深く考えさせられるものでした。絵本の読み聞かせ後、参加者とともに絵本の感想について共有しました。

◆参加者の声

「戦争っていじめに似ている。戦争は国同士で対話やおたがいに相手の国を理解しようとしないうことから起こると思う。」